

平成24年度の障がい学生支援関連予算について

平成24年度予算では、大学等施設のバリアフリー化などの支援や基盤的経費において一定の配慮を行っている。

国立大学

国立大学法人運営費交付金

(当初予算: 1,142,267百万円の内数)

一般運営費交付金の算定において、障がいを有する学生、社会人学生及び留学生等の多種多様なニーズに対し、各大学の実状に応じた対応が可能となるよう一定の配慮。このほか、特別運営費交付金において、障がいを有する学生の学習支援体制の整備に必要な設備などの整備を支援。

国立大学法人施設整備費補助金

(当初予算: 90,032百万円の内数)

施設整備費補助金の全体額の中に障がい者等のためのエレベーターやスロープの整備等が含まれる。

私立大学

私立大学等の経常費に対する補助

一般補助 (当初予算: 279,325百万円の内数)

専任教員、非常勤教員給与費、教職員福利厚生費、教育研究経常費、厚生補導経費、研究旅費について、教育条件や財務状況等に応じて配分(障がいを有する学生の受入や具体的配慮の取組状況に応じて金額を加算)。

【教育条件】

学生定員充足率 学生定員超過率 教員数に対する学生数の割合
教育情報の公開 授業料収入に対する教育研究費支出の割合 等

【財務状況】

授業料収入に対する教育研究費支出の割合
収入超過状況
財務情報の公開 等

私立大学等の教育研究装置・施設の整備費に対する補助

バリアフリー推進事業(4,381百万円の内数)

身体障がい者や高齢者等の施設の利用に配慮にしたバリアフリー工事について支援。